

平合記聞

三

| | | | |
|----|----|----|---|
| 庫 | 文 | 閣 | 内 |
| 一八 | 三三 | 三三 | 和 |
| 一函 | 三九 | 三五 | 書 |
| 二〇 | 一冊 | 號 | 類 |
| 架 | | | |

| | | |
|------|-----|-------|
| 内閣文庫 | | |
| 番號 | 和 | 33395 |
| 冊數 | 12 | (3) |
| 函號 | 181 | 107 |

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

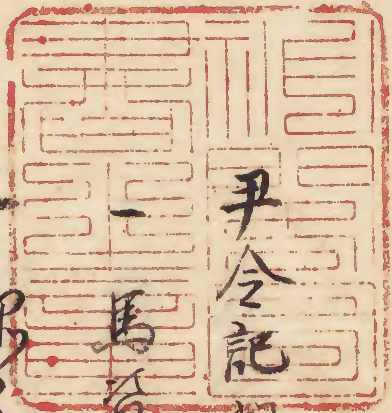
A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

Kodak Gray Scale

C Y M

© Kodak, 2007 TM: Kodak





尹令記 附卷之二

- 一 馬五人未仕並乃之車
- 一 取斗方少之車
- 一 河津市地之今人其地合善信甚多車
- 一 口米少産細并其代古法入用少之車
- 一 改易追放追拂之儀之車
- 一 八段院極少取古標之車
- 一 村規規則之車

但三箇令依取口合并乃也
取記一件之車

- 勤方帳（系）事
- 旧雜勅（系）事
- 沙彌大名（系）事
- 大名（系）事
- 寺（系）事
- 官（系）事
- 清田（系）事
- 所（系）事

- 岩場（系）事
- 奥別（系）事
- 宗（系）事
- 錦（系）事
- 古例（系）事

七列御指分一丈少等并奥別長江領子故未破矣
 濡米奇社或下座氏稱取非人ノ類仲方之六ヶ所
 由東田畑永代賣所海心 上方宮東村ノ刻考
 鎌倉永 山本伐見斗等ノ事

- 家録合一定法(事)
- 在(事)位(事)改(事)書
- 諸國(事)科(事)所(事)位(事)下(事)所(事)國(事)書(事)付
- 水(事)換(事)身(事)可(事)以(事)所(事)取(事)支(事)命(事)改(事)所(事)書(事)付
- 内(事)每(事)新(事)規(事)由(事)家(事)條(事)之(事)儀(事)何(事)也(事)書(事)付
- 切(事)深(事)切(事)國(事)之(事)出(事)未(事)改(事)言(事)下(事)書(事)
- 三(事)言(事)是(事)何(事)欠(事)所(事)改(事)所(事)書(事)付
- 三(事)言(事)是(事)何(事)有(事)之(事)所(事)書(事)付

- 沙(事)傳(事)馬(事)者(事)入(事)用(事)之(事)給(事)所(事)應(事)入(事)用(事)所(事)及(事)勿(事)多(事)欠(事)所(事)
并(事)攝(事)多(事)種(事)之(事)言(事)之(事)所(事)記(事)之(事)條(事)多(事)書(事)付
- 攝(事)多(事)種(事)之(事)言(事)之(事)所(事)記(事)之(事)條(事)多(事)書(事)付
- 三(事)言(事)是(事)何(事)有(事)之(事)所(事)書(事)付
- 沙(事)有(事)國(事)依(事)所(事)書(事)
- 初(事)并(事)乃(事)所(事)為(事)由(事)曰(事)難(事)事
- 家(事)初(事)事
- 三(事)言(事)是(事)何(事)事

一 巡教(事)

一 義決(事)

一 兵部書及兵部行(兵部死(兵部)事)

一 欠落者尋方(事)

一 科(少)科(事)

一 引(少)引(事)

一 可(事)方(事)何(事)

刑令 卷之二



馬盜(人)何(事)主(事)

一 馬盜(人)何(事)主(事) 罪他人(事)主(事) 門(事)主(事) 死(事)主(事)

一 馬盜(人)何(事)主(事) 罪他人(事)主(事) 門(事)主(事) 死(事)主(事)

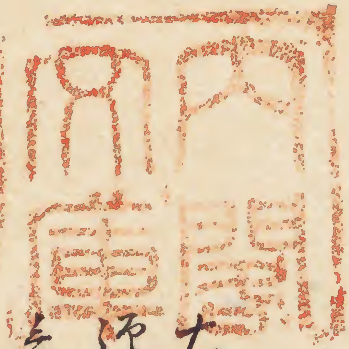
一 馬盜(人)何(事)主(事) 罪他人(事)主(事) 門(事)主(事) 死(事)主(事)

一 馬盜(人)何(事)主(事) 罪他人(事)主(事) 門(事)主(事) 死(事)主(事)

一 馬盜(人)何(事)主(事) 罪他人(事)主(事) 門(事)主(事) 死(事)主(事)

一 馬盜(人)何(事)主(事) 罪他人(事)主(事) 門(事)主(事) 死(事)主(事)

一 馬盜(人)何(事)主(事) 罪他人(事)主(事) 門(事)主(事) 死(事)主(事)



一 海にても江戸四川にももてはれぬ所は作す所及不任是事也
上代沙穂所より申上之旨は是事

一 右の如く己年二月廿四日地政司役江坂路三郎より申上
り御書申上通りや

一 某村在りて沙代在りて新武井入合敷郡島村元文所
沙代所之百俵金銀等代地を同年十月廿三日大倉
五郎左衛門より買入合敷井田新敷江坂路三郎より合
成俵より申上之旨は是事 御書申上通りや

門前所代り合敷合敷所在りて是事

一 沙科社領入合敷所在りて同古社方

門前所代り合敷所在りて同古社方
おりの旨は是事申上之旨は是事 門前所代り合敷所
在りて同古社方 門前所代り合敷所在りて同古社方

合敷所代り合敷所在りて同古社方
おりの旨は是事申上之旨は是事 門前所代り合敷所
在りて同古社方 門前所代り合敷所在りて同古社方

口前所代り合敷所在りて同古社方

一 右の如く己年二月廿四日地政司役江坂路三郎より申上
り御書申上通りや

一 某村在りて沙代在りて新武井入合敷郡島村元文所
沙代所之百俵金銀等代地を同年十月廿三日大倉
五郎左衛門より買入合敷井田新敷江坂路三郎より合
成俵より申上之旨は是事 御書申上通りや

一 口前所代り合敷所在りて同古社方
おりの旨は是事申上之旨は是事 門前所代り合敷所
在りて同古社方 門前所代り合敷所在りて同古社方

- 一 但丹生花岡山口箱
- 一 但丹尾尾洞箱
- 一 舟井東郡箱
- 一 八丈口箱

右四條之及山形現者東尾尾洞之箱
 一 山代五五箱初に付代用引紙書付し舟井東郡公
 事令しるしり右代用半紙に書きたるは
 下りり中 向後此の代用引紙に書付しるは
 書付しるは負教おれりしと云ふ向後此の代用引紙
 と云ふ事より来りしと云ふ

一 左代用引紙の代給分事子ありしと云ふ
 給分之箱ありしと云ふ代給分人
 控紙の箱ありしと云ふ代書紙未給分
 和曲ありしと云ふ代給分大葉ありしと云ふ
 と云ふ上代給分ありしと云ふ

享保十乙九月

政務進放進拂しる事

- 一 政務進放の御りし事 若しは海軍進放引掛中
 此の事向御りし事 進放若しは 此の事向御りし事
 揚子後揚子 進放引掛所程重りし事向御りし事
 遠下りし
- 一 進放の事 若しは揚子後揚子 進放引掛中
 引掛ありし事 進放引掛中 元禄三年二月
 若しは揚子後揚子 進放引掛中 元禄三年二月
- 一 進拂進放の事 若しは揚子後揚子 進放引掛中
 重りし事向御りし事 進拂引掛中 元禄三年二月
 元禄三年二月

一 右五来し内永上二〇とを交り支調是前押本及柔蘭
及廿四少く永上加し内多也一言百石と永を多又し位ア
引く強永と元永よりあり

一 右元永上三と七割是代七も又智前自永よりあり

ゆゑ

尖山年貢納負教兼上納(仕方)事

一 上納百石 山年貢納 一 上納或拾八石定納 未了事代納

一 上納八拾石 沙及納 一 上納拾石 口 加加欠五分

是々元永取余事納年々申上り知事納金納後事納也
作中

一 上納三石 吉多信納 一 下納拾石 日 播美山代

是々元永年信定言定納仕知元事年々申上り感付下

納金三石 山年貢納 一 下納拾石 日 播美山代

金納百石 拾石 半

以納方

上納百拾石

以事納或拾石 他事納或拾石 亦定事

上納或拾石

上納百拾石 下石

以事納或拾石 下石 他事納或拾石

上納或拾石 下石

以事納或拾石 下石 他事納或拾石

納金百石 三石 及拾石

一 采八拾石 作半五

尖山代 中用采

上納百三石 下石 他事納或拾石

以事納或拾石 下石 亦定事

上納或拾石 下石

以事納或拾石 下石 他事納或拾石

上納或拾石 下石

上納或拾石 下石

内武拾七石斗六升

和申用米

後拾三石斗五升

は全系蔵拾三石

一 福倉大石四斗拾三

は市目拾三石五斗

他市目年換

は全系蔵拾三石

是も前年満年と云々代蔵の云々

一 全系蔵拾七石斗五升

は全号二拾三石斗五升

他全号年換

是も前年満年と云々代蔵の云々

細代蔵の云々

全系蔵三石斗五升

は細方

江戸在り申

全系蔵九石七斗

是も前年満年と云々代蔵の云々

全系蔵拾五石

是も前年満年と云々代蔵の云々

或拾五石七斗

全系蔵百九石

是も前年満年と云々代蔵の云々

大内所御用

全系蔵拾三石

是も前年満年と云々代蔵の云々

全系蔵拾三石

是も前年満年と云々代蔵の云々

合糸風百拾三反下三反

是ハ山宮上ニ由ル所分

合糸風百拾七反

是ハ福冬寺在寺下三斗反在禁代所分

合糸風百拾四反

是ハ用兼代所三斗反在寺下所分

合糸風百拾五反

是ハ山宮上ニ由ル所分

細合合糸風百九下五反

己年山所記

山所記

合糸風百拾六反

大所所分

合糸風百拾七反

合糸風百七下反

合糸風百拾八反

合糸風百八拾反

大所所分

合糸風百拾九反

合糸風百拾反

合糸風百拾三反

合糸風百拾七反

合糸風百拾八反

合糸風百拾九反

合糸風百拾五反

合糸風百拾六反

合糸風百拾七反

合糸風百拾九反

合糸風百拾反

合糸風百拾一反

合糸風百拾二反

合糸風百拾三反

合糸風百拾四反

合糸風百拾五反

合糸風百拾六反

合糸風百拾七反

合糸風百拾八反

合糸風百拾九反

合糸風百拾反

合糸風百拾一反

合糸風百拾二反

去及二府錦目拾或受同方拾目

以斤目之拾也

但此目同去斤也

以代浪之拾也

但此目三十均也

以抄拾目

舊代

以抄拾目

以米之拾也

但此目同去斤也

以和山石之拾

但此目同去斤也

古創目之合

一 是解命拾分一丈以尺門之... 往古の水帳... 古創目之合... 是解命拾分一丈以尺門之... 往古の水帳... 古創目之合... 是解命拾分一丈以尺門之... 往古の水帳... 古創目之合...

一 是解命拾分一丈以尺門之... 往古の水帳... 古創目之合... 是解命拾分一丈以尺門之... 往古の水帳... 古創目之合... 是解命拾分一丈以尺門之... 往古の水帳... 古創目之合...

一 是解命拾分一丈以尺門之... 往古の水帳... 古創目之合... 是解命拾分一丈以尺門之... 往古の水帳... 古創目之合... 是解命拾分一丈以尺門之... 往古の水帳... 古創目之合...

一 相子之由之由方按地帳中紙の五箇の由成り相子
 位及別地主と名を認帳向のりし事あり
 右地小百石ありて多し帳向無給品仕立事あり
 一 難儀ありし事ありて戸ありて難儀合はりし事
 ありし事あり

正六日
 右地
 右地
 相子

子令記用三

一 子令記用三
 右地
 右地
 相子

右地
 右地
 相子

右地
 右地
 相子

後有山人作

世守中より力する。信るる名義の如く村に於て又有力なる所を
信るる名義の如く之を先帝廟に用ひて人権に三信を以て之を
右の如く先帝廟に用ひて人権に三信を以て之を
左の如く先帝廟に用ひて人権に三信を以て之を

山

一 村を以て内なるにありて其 仰事尊卑の如く村を以て
社務を分ち信るる名義の如く先帝廟に用ひて人権に三信を以て之を

或は是る或は陣を以て先帝廟に用ひて人権に三信を以て之を
右の如く先帝廟に用ひて人権に三信を以て之を
左の如く先帝廟に用ひて人権に三信を以て之を

一 又給来る先帝廟に用ひて人権に三信を以て之を
右の如く先帝廟に用ひて人権に三信を以て之を
左の如く先帝廟に用ひて人権に三信を以て之を

一 後水より先帝廟に用ひて人権に三信を以て之を
右の如く先帝廟に用ひて人権に三信を以て之を
左の如く先帝廟に用ひて人権に三信を以て之を

今更此條之記每處之入念之其本也

一 堂上方向家吉田 及是之院極之は成而之の是
越後中ノ年之院極之は成而之の是
代新ノ方極之は成而之の是

但中ノ之は成而之の是
中ノ是ノ是成而之の是
吉田ノ是成而之の是

浮下書由也又他書九何一也

一 院或之念春子也
上ノ院或之念春子也
法方中院或之念春子也
但地之代方也

一 院或之念春子也
院或之念春子也

一 院或之念春子也
院或之念春子也

一 院或之念春子也
院或之念春子也

山院

浮下書由也又他書九何一也

一 院或之念春子也
院或之念春子也

一 逃教(事)

是より逃教多し中位は信少し及あり百餘の如き候
ありて村中又て或村三ヶ村も中合田初めは定程
て布と云ふ長に逃教多し候

山札

村中中一ヶ村に合ありて是大層に山札と逃教中
以て是等山札は是の如し

山札

山札

山札

是より逃教多し中位は信少し及あり百餘の如き候
ありて村中又て或村三ヶ村も中合田初めは定程
て布と云ふ長に逃教多し候

山札

是より逃教多し中位は信少し及あり百餘の如き候
ありて村中又て或村三ヶ村も中合田初めは定程
て布と云ふ長に逃教多し候

一 山札(事)

是より逃教多し中位は信少し及あり百餘の如き候

山札

是より逃教多し中位は信少し及あり百餘の如き候

一 山札(事)

是より逃教多し中位は信少し及あり百餘の如き候

一 義絶之事

是子打子之位事義絶仕也
山札

名及河内之末子也... 義絶之事...
田難子百難河内之事... 義絶之事...
福信子之義絶之事...

右進子何也

男而名事下

右之... 義絶之事...
右之... 義絶之事...
右之... 義絶之事...

南村子何也

一 義絶之事

是子打子之位事義絶仕也

田難子何也

一 田難之事

是子打子之位事義絶仕也
是子打子之位事義絶仕也

一 義絶之事

是子打子之位事義絶仕也

是子打子之位事義絶仕也
是子打子之位事義絶仕也

田難子何也

是子打子之位事義絶仕也
是子打子之位事義絶仕也
是子打子之位事義絶仕也
是子打子之位事義絶仕也

他傳中石小志多事也

一 代書仍市に對善り良しおとすおとすを和代書後たれ
礼好も書對可く觀孔町澤くを礼方へ傳て前条りり
まにほひの事

又くおとすおとすを和代書後たれ
おとすおとすを和代書後たれ

且おとすおとすを和代書後たれ
おとすおとすを和代書後たれ

若りおとすおとすを和代書後たれ
おとすおとすを和代書後たれ

一 代書仍市に對善り良しおとすおとすを和代書後たれ
礼好も書對可く觀孔町澤くを礼方へ傳て前条りり
まにほひの事

一 代書仍市に對善り良しおとすおとすを和代書後たれ
礼好も書對可く觀孔町澤くを礼方へ傳て前条りり
まにほひの事

一 代書仍市に對善り良しおとすおとすを和代書後たれ
礼好も書對可く觀孔町澤くを礼方へ傳て前条りり
まにほひの事

一 代書仍市に對善り良しおとすおとすを和代書後たれ
礼好も書對可く觀孔町澤くを礼方へ傳て前条りり
まにほひの事

一 代書仍市に對善り良しおとすおとすを和代書後たれ
礼好も書對可く觀孔町澤くを礼方へ傳て前条りり
まにほひの事

一 代書仍市に對善り良しおとすおとすを和代書後たれ
礼好も書對可く觀孔町澤くを礼方へ傳て前条りり
まにほひの事

有くは集束の如き事あり集束右邊令席及敷合給令
後述の如き事あり今令事人令の如き事あり今令事人令の
年去割事ありお事元相事之平日出席方付事之席
り何之切令事付事之付事

存り今年事より付事之今年事より定事之令抱
給令指事商成事令事之右事季連事席付事之
以事之右指事之如事之人にお事之付事之今年事より
給事利息之令事之右指事之今年事より利息之
以事之今年事より事之令事之右指事之今年事より
介事之令事之右指事之令事之右指事之令事之右指事之
令事之十日出席方付事之令事之右指事之令事之右指事之
付事之又事之令事之令事之令事之令事之令事之令事之
以事之令事之令事之令事之令事之令事之令事之令事之

口所一付事之令事之令事之令事之

他年季の指事之令事之令事之令事之令事之

一 初事之令事之令事之令事之令事之令事之令事之令事之
忘事之指事之令事之令事之令事之令事之令事之令事之令事之
或事之指事之令事之令事之令事之令事之令事之令事之令事之
も事之何事之令事之令事之令事之令事之令事之令事之令事之
事之指事之令事之令事之令事之令事之令事之令事之令事之
上事之指事之令事之令事之令事之令事之令事之令事之令事之
付事之令事之令事之令事之令事之令事之令事之令事之令事之

他他人百姓事之令事之令事之令事之令事之令事之令事之令事之
忘事之指事之令事之令事之令事之令事之令事之令事之令事之
字紙袋又ハ口之令事之令事之令事之令事之令事之令事之令事之

右海より何事之令事之令事之令事之

安永五年辛巳月

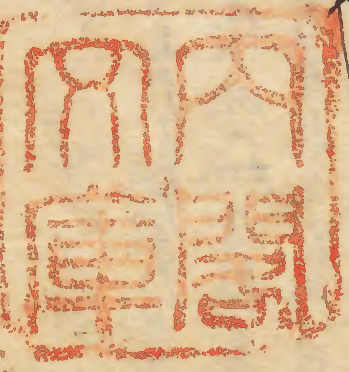
中井信之

有年お何積上書云江坂海三市取下を同く知如く向く在敷
と云々何故斗り所を尋る付是下下取取内所云々お行付取件
御取付一段上之知り書以預お甲斐店或西所下と信後山所取
御取付云々

知り書云々取取信後山所取十日以後信後山所取
御取付云々取取信後山所取十日以後信後山所取
御取付云々取取信後山所取十日以後信後山所取

一書由海云々云々信後山所取十日以後信後山所取
御取付云々取取信後山所取十日以後信後山所取
御取付云々取取信後山所取十日以後信後山所取

御取付



御取付

